＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	おかやまスタイルの家
グループの名称	おかやま木の家推進研究会（おかやま緑のネットワーク）
直近採択グループ番号	06-0691-0619

（グループ代表者）

代表者名	藤田　佳篤	代表者印
代表者所属先	有限会社ケイ・エフ設計	
代表者所在地	岡山県岡山市北区厚生町2-13-8	
代表者電話番号	086-231-2377	

（グループ事務局）

事務局事業者名	有限会社ケイ・エフ設計	
事務局担当者名	藤田　知恵	印
事務局郵便番号	700-0985	
事務局所在地	岡山県岡山市北区厚生町2-13-8	
事務局電話番号	086-231-2377	
事務局FAX	086-231-2682	
事務局担当者E-mail	katoku@mx9.tiki.ne.jp	

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	おかやまスタイルの家
２．グループの名称(必須)	おかやま木の家推進研究会（おかやま緑のネットワーク）
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0691-0619
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	岡山県
５．結成年(必須)	2009　年
６．グループ代表者名(必須)	藤田　佳篤
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社ケイ・エフ設計
８．グループ代表者所在地(必須)	岡山県岡山市北区厚生町2-13-8
９．グループ代表者電話番号(必須)	086-231-2377
１０．グループ事務局事業者名(必須)	有限会社ケイ・エフ設計
１１．グループ事務局担当者名(必須)	藤田　知恵
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	700-0985
１３．グループ事務局所在地(必須)	岡山県岡山市北区厚生町2-13-8
１４．グループ事務局電話番号(必須)	086-231-2377
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	086-231-2682
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	katoku@mx9.tiki.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	6	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	10	
Ⅳ．プレカット	5	
Ⅴ．設計	5	
Ⅵ．施工	7	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	■　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	県乾燥材証明書	国内	平成30年度おかやまの木で家づくり支援事業	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	7	棟	
			840	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	1	棟	
			120	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	構成員に募集案内を連絡、期間を定めて募集し募集戸数以内であれば申込み順に配分する、募集戸数より希望が多い場合は厳正な抽選を行う。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）						
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 1 戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）						
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）						
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）						
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	優良建築物型						
	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数 戸
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積 ㎡

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｉ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ｉ．原木供給						
33	Ｉ － 18	真庭木材市売株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾1	0867-42-0602
33	Ｉ － 19	株式会社津山綜合木材市場		708-0011	岡山県津山市上田邑２８８０	0868-28-7777
33	Ｉ － 20	岡山県森林組合連合会		700-0866	岡山県岡山市北区岡南町２－５－１０	086-222-7671
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
33	Ⅱ － 5	株式会社原木工所		711-0911	岡山県倉敷市児島小川１－５－２２	086-472-3202
33	Ⅱ － 6	株式会社鈴鹿製材所		709-3717	岡山県久米郡美咲町原田１９２６	0868-66-0161
33	Ⅱ － 7	院庄林業 株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮２２－１	0868-28-2111
33	Ⅱ － 8	山下木材株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾２１８	0867-42-1100
33	Ⅱ － 15	有限会社須田製材所		707-0042	岡山県美作市朽木８３－２	0868-72-0026
33	Ⅱ － 16	有限会社山渋木材		709-3626	岡山県久米郡久米南町上神目３９５	0867-22-0840
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
33	Ⅲ － 2	株式会社岡山木材相互市場		701-0221	岡山県岡山市南区藤田５６０	086-296-0306
33	Ⅲ － 5	株式会社原木工所		711-0911	岡山県倉敷市児島小川１－５－２２	086-472-3202
33	Ⅲ － 8	山下木材株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾２１８	0867-42-1100
33	Ⅲ － 9	株式会社岡山木材市場		703-8282	岡山県岡山市中区平井６－５－２７	086-272-2178
33	Ⅲ － 10	株式会社 ウッディワールドのざき		704-8122	岡山県岡山市東区西大寺新地１６６－１	086-944-4001
33	Ⅲ － 11	倉敷木材株式会社		710-8581	岡山県倉敷市中島１０００－１	086-465-3322
33	Ⅲ － 12	株式会社勝山木材市場		717-0022	岡山県真庭市三田２１１	0867-44-2600
33	Ⅲ － 14	株式会社 ウッディヨネダ		704-8193	岡山県岡山市東区金岡西町５５－２	086-943-7111
33	Ⅲ － 15	有限会社須田製材所		707-0042	岡山県美作市朽木８３－２	0868-72-0026
33	Ⅲ － 17	山佐産業株式会社		700-0942	岡山県岡山市南区豊成３－１５－２５	086-265-7667
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
33	Ⅳ － 5	株式会社原木工所		711-0911	岡山県倉敷市児島小川１－５－２２	086-472-3202
33	Ⅳ － 8	山下木材株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾２１８	0867-42-1100
33	Ⅳ － 10	株式会社 ウッディワールドのざき		704-8122	岡山県岡山市東区西大寺新地１６６－１	086-944-4001
33	Ⅳ － 13	キプロ 株式会社		715-8691	岡山県井原市七日市町１２５	0866-62-0204
33	Ⅳ － 17	山佐産業株式会社		700-0942	岡山県岡山市南区豊成３－１５－２５	086-265-7667
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
33	Ⅴ － 1	有限会社ケイ・エフ設計		700-0985	岡山県岡山市北区厚生町２－１３－８	086-231-2377	○	
33	Ⅴ － 3	有限会社宇川建築計画事務所		700-0942	岡山県岡山市南区豊成３－１７－24	086-265-9333	○	
33	Ⅴ － 4	有限会社リスプ環境・都市建築研究所		710-0046	岡山県倉敷市中央２－１０－１２	086-427-2111	○	
33	Ⅴ － 22	株式会社 あらい建設		702-8004	岡山県岡山市中区江並７９－２０	086-277-6121	○	
33	Ⅴ － 24	片山住建株式会社		711-0937	岡山県倉敷市児島稗田町184-1	086-472-5552	○	
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							7	○	○
33	Ⅵ - 21	78584	株式会社ティ・シー・シー		700-0901	岡山県岡山市北区本町6-36	086-231-0111	○	
33	Ⅵ - 22	78532	株式会社 あらい建設		702-8004	岡山県岡山市中区江並79－20	086-277-6121	○	
33	Ⅵ - 23	78562	株式会社 土井建		709-0854	岡山県岡山市東区瀬戸町江尻1065－1	086-952-3131	○	
33	Ⅵ - 24	83042	片山住建株式会社		711-0937	岡山県倉敷市児島稗田町184-1	086-472-5552	○	
33	Ⅵ - 25	78546	株式会社 ハウジング塚本		711-0906	岡山県倉敷市児島下の町2－2－39	086-472-4950	○	
33	Ⅵ - 26	78628	健楼工務店株式会社		712-8046	岡山県倉敷市福田町古新田1209－13	086-450-3511	○	
33	Ⅵ - 27	78693	有限会社建築工房しみず屋		711-0911	岡山県倉敷市児島小川4－3－32	086-473-7808	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
VI. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
33	VI － 21	78584	株式会社ティ・シー・シー	1 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
33	VI － 22	78532	株式会社 あらい建設	12 戸	15 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
33	VI － 23	78562	株式会社 土井建	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
33	VI － 24	83042	片山住建株式会社	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
33	VI － 25	78546	株式会社 ハウジング塚本	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
33	VI － 26	78628	健楼工務店株式会社	4 戸	5 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
33	VI － 27	78693	有限会社建築工房しみず屋	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）おかやまスタイルの家	（地域型住宅供給対象地域）岡山県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）おかやま木の家推進研究会（おかやま緑のネットワーク）	（結成年）2009　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0691-0619	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	岡山の気候は温暖で、夏の季節風は四国山地に、冬の季節風は中国山地に遮られ、年間を通じて天気や湿度が安定し暮らしやすい地域である。又、岡山県北は森林資源に恵まれ「みまさか桧」に代表される良質な地域材を供給している。岡山県産材を使用した地域型住宅とし、岡山の気候風土に恵まれた自然の採光や通風を生かして暮らしやすく、使用エネルギーの少ない住宅性能とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	自然の恵みを生かした建築的手法を重視する。採光－開口部を広く設けると共に、夏の日射の進入を防ぐ工夫をする。通風－東西や南北に開口部を設け通風を確保するとともに、住宅内では上下間の通風も考慮する。様式として、岡山の風景に調和する住宅とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・岡山の木（岡山県産材）を構造や仕上材に積極的に生かす・・・・木の見える家づくり ・住宅の断熱性能や気密性能を高め、使用エネルギーの少ない住宅とする。　・建設 地の街並みに調和した外観デザインの住宅とする。	◎
④ ①～③の背景	「晴れの国岡山」と言われるように、岡山は災害が少なく気候に恵まれた地域である。こうした利点を生かして、使用エネルギーの少ない健康的で快適な住宅を実現できる。また岡山県では「桧・松・杉」の構造材・下地材・仕上材の良質な木材を供給できる。本事業の構成員のネットワークにより「構成員の顔の見える」「住宅の中で木の見える」住宅を県民に提供できるので、情報を発信したい。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	グループのルール・目標としては耐震等級2・3以上、省エネ等級4の長期優良住宅仕様をめざす。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：（一社）岡山県木材組合連合会の平成27年3月発刊「岡山県産材製品カタログ」の用材の寸法規格化や建材の統一、標準仕様を活用する。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：全上	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：全上	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：原木供給・製材等製造・建材流通・プレカット・設計・施工のグループの代表により、「地域型住宅グリーン化事業検討委員会」（略称　グリーン化委員会）を設定し、生産者の合理化等について検討する。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：当会の会議では、製材所・木材流通・材木店・建設会社・設計事務所	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：住宅省エネルギー技術施工講習会テキストを施工基準としている。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：住宅瑕疵担保責任保険の加入の義務化とし、検査官の現場検査結果、完成後の保証書の提示とする。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	■ ない	□ ある　→	内容：	
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	■ ない	□ ある　→	内容：岡山の木を生かした住宅建設現場には当会の幟旗を立てるようにしている。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：厚生員の各社規定により導入している。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：全上	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：全上	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：全上	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・構成員がゼロエネルギー住宅を取り組めるよう、新しい情報をメールにて情報を発信している。 ・ゼロエネルギー住宅の勉強会を定期的に開催しており、構成員に参加をしてもらう。				

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）おかやまスタイルの家	（地域型住宅供給対象地域）岡山県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）おかやま木の家推進研究会（おかやま緑のネットワーク）	（結成年）2009　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0691-0619	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：独自の「維持保全計画書」を作成している	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：一般財団法人　住宅金融普及協会	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：一般財団法人　住宅金融普及協会	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：一般財団法人　住宅金融普及協会の書式を推薦	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：岡山県建築士会開催「空き家住宅」勉強会や「リフォームセミナー」に参加を奨励	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：塗り壁体験や自然塗料塗り体験など現場ごと実施	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：建材フェアーや住宅イベントに参加し相談コーナーを設置	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：「地域型住宅グリーン化事業検討委員会」（略称　グリーン化委員会）と兼ねる。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：一般財団法人　住宅金融普及協会　「自分でできる住まいの点検記録シート」を活用する。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：建築団体の講習会を紹介	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			・構成員の経験を共有する ・メンテナンスに対して構成員に情報を提供する			

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：ZEH実現に向けての勉強会、見学会を開催している。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：おかやまの木で家づくり支援事業とする	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：グリーン化事業の補助申請時に確認する。	◎
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：岡山県産材としての梁、桁材を増やしたい。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：製材会社に必要性をアピールする。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　15		今年度の参加目標人数　3	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　15		今年度の参加目標人数　3	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：建築士会が開催しているので、開催案内をメールにて提供している。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：ZEH実現に向けての勉強会にて、建材メーカーを招いて新しい技術を紹介してもらっている。	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：ZEH実現に向けての勉強会にて、建材メーカーを招いて新らたな設計手法を開発する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			・構成員の経験を共有する ・ZEHなど新しい技術を構成員に情報を提供する ・ZEH住宅が完成すると見学会を開催している。			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）おかやまスタイルの家	（地域型住宅供給対象地域）岡山県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）おかやま木の家推進研究会（おかやま緑のネットワーク）	（結成年）2009 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0691-0619	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造部材―土台、大引、根太、柱、間柱、筋交、梁、桁、束、母屋、棟木に県産乾燥材を使用する。 一戸建て住宅で8m3以上使用し、その使用量が主要構造部材全体の50%以上を占める住宅とする。 岡山県の「平成30年度おかやまの木で家づくり支援事業」を基準ルールとする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	○
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	岡山県内での地域材の流れも、原木供給→原木市場→製材所→流通→材木店→施工・設計→建て主　となるが、相互に意思の疎通が図れるように、常日頃から木材流通のネットワークを形成している。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　平成22年版真庭地区木材組合作成単価表を参考とする。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年の需給予定数200㎥	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（1畳換算）30枚	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数：　40坪	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　18枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　8枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　当会の推進するモデル住宅にて提案している一例：漆喰、リサイクル耐火レンガ	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　町家の格子デザイン、地域の伝統住宅の外観カラー黒（焼き杉板）と白（漆喰）	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　当会の推進するモデル住宅にて提案している	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　当会の推進するモデル住宅にて提案している一例：土間空間を住宅に活かす	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　当会の推進するモデル住宅にて提案している	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　大工・左官など職人の「匠（たくみ）を生かせる家づくり」を提唱	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		大工・左官など職人の「匠（たくみ）を生かせる家づくり」を提唱	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	当会の代表はJIA建築家協会中国支部の役員であり、JIAからの情報を提供している。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	・地域材を生かした仮設住宅の建設システムの検討 ・繰り返し襲われる震度7に耐えうる構造の検討ー耐震等級2級・3級の標準化と免震装置の設置情報を伝える。	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） おかやまスタイルの家	（地域型住宅供給対象地域） 岡山県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） おかやま木の家推進研究会（おかやま緑のネットワーク）	（結成年） 2009 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0691-0619	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

申請に係る認定低酸素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅に対応するモデル住宅 「おかやまスタイルの家」を策定している。
このモデル住宅では、まず地域風景に調和し、温暖で暮らしやすい気候から得られる自然の日射や通風を生かし、地域で産する建材（木材や自然素材）を使い、慣れ親しんだ地域の伝統的な暮らし方や間取りなどの建築的手法で住宅の使用するエネルギーの削減を図る。
また、断熱性の高い断熱材やサッシュにより断熱・気密性能を高める。

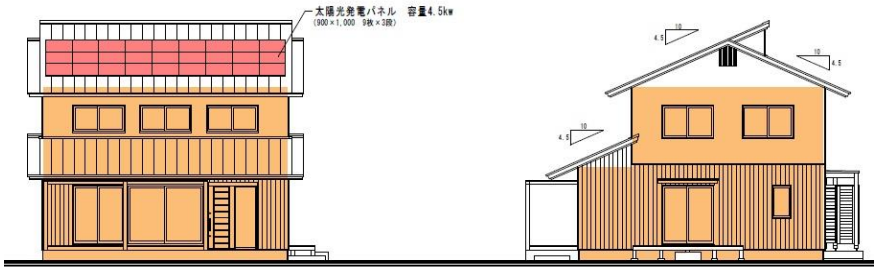
建築的手法
・軒や庇を生かしたデザイン
・地域の景観に調和する素材の採用と外観デザイン
・通風や採光など自然を生かした間取りや外観
・生活スタイルや暮らし方に対応できるフレキシブルな構法と工夫
・外構の植栽による日射の低減
・木の見える家づくりにより快適性の確保
・断熱性の高い素材と工法の採用

次に使用エネルギー効率の良い設備機器を採用し、ゼロ・エネルギー住宅においては太陽光発電やエコキュートの採用などによりゼロ・エネ化を実現する。

設備的手法
・効率の良いエアコンなどの冷暖房設備、LED照明器具などの設備機器の採用
・太陽光の利用―太陽光発電

おかやまスタイルの家
【アクティブタイプ】

添付資料３－１
住宅概要に係る設計図書（平面図）



おかやまスタイルの家

：断熱ライン

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。